

下肢静脈瘤の手術を受けられる方へ

月日（日時）	入院～手術前日（〇）	手術当日（〇）		術後1日～退院（〇）
経過（病日等）		手術前	手術後	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術の目的・内容を理解し、安心して治療に臨めるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の目的・内容を理解し、安心して治療に臨めるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 術後の合併症を抑えられるようにしましょう。 症状の変化や異常があれば伝えましょう。 痛みを抑えられるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常があれば伝えましょう。 しっかりと動いていきましょう。 退院後の生活について理解しましょう。
点滴		<ul style="list-style-type: none"> （午前/午後）に点滴を始めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後もしばらく点滴をします。 痛みが強い場合は痛み止めの薬もあります。我慢せず、医師又は看護師にご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝に抗生剤の点滴を行い、医師の指示のもと点滴の針を抜きます。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服している薬を確認します。内服薬継続の有無については、医師又は看護師から説明いたします。 抗血小板薬・抗凝固薬など血をかたまりにくくする薬が指示通りに中止されていることを確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> 当日の内服については医師又は看護師から説明いたします。 		<ul style="list-style-type: none"> 内服薬継続の有無については医師又は看護師から説明いたします。 手術のために抗血小板薬・抗凝固薬の内服を中止していた方には、退院までに内服の再開日を医師又は看護師から説明いたします。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 身長と体重を測ります。 採血・レントゲンなどの検査があります。医師又は看護師から説明いたします。 		<ul style="list-style-type: none"> 帰室後1～2時間おきに、看護師が血圧測定などを行い、状態を観察します。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 手術前日に鼠径部と足全体の除毛をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 準備に呼ばれたら、手術衣に着替えます。 手術室へ出発するときは、時計、めがね、義歯、湿布、指輪、ヘアピンなどを外します。 歩ける方は歩いて手術室にいきますが、無理な場合は車椅子又はベッドで手術室にいきます。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝、医師が創（きず）のチェックをします。その際に足に入っている管を抜く予定です。
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 手術に備えてゆっくりお休みください。もし、眠れないようでしたら、看護師にご相談ください。 		<ul style="list-style-type: none"> 足の麻酔がとれるまではベッド上安静になります。足が動くようになれば歩行可能となりますが、最初の歩行時は必ず看護師が付き添いますのでナースコールでお知らせください。 医師の指示によっては翌日までベッド上安静になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 初回歩行をしている方は、制限はありません。 翌朝までベッド上安静になった方は、最初の歩行は必ず看護師が付き添います。それ以降は、制限はありません。 
食事	<ul style="list-style-type: none"> 入院後より医師の指示による食事を提供します。 夕食の後は禁食となります。22時までは水とお茶のみ可能ですが、22時からは禁飲食となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 禁飲食です。 内服薬の指示がある場合は、少量の水で内服してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により、夕方から飲水や食事が開始になる場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 前日に食事が始まらなかった方は、朝から食事が開始となります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます。 シャワー浴ができない方は身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 爪が伸びている方は爪切りをします。 男性の方は髭を剃っていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴はできません。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 足に入っている管が抜けたら、術後2日目からシャワー浴ができます。 術後4日目より入浴ができます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 手術前にトイレをすませてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行ができるようになるまでは、排尿・排便はベッド上となります。 医師の指示のもと、手術室で尿の管を入れることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示のもと尿の管を抜きます。 初回歩行をしている方は、制限はありません。
患者様への説明 生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師から手術についての説明があります。 手術に関する同意書を確認します。外来で同意書を渡された方はサインをして、入院後に医師または看護師へお渡しください。 看護師より手術の一連の流れについて説明いたします。 手術に必要なため、オムツとバスタオル1枚をご用意ください。 手術中の顔色や爪色の観察のため、化粧やマニキュアは落としてください。 指輪は外せるようにしておいてください。場合によっては、切断することもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中、ご家族の方は病棟のラウンジでお待ち頂きます。 手術後、医師からの説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 気分不快や痛みなどありましたら、遠慮なく医師又は看護師に声をかけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の経過に問題なければ、退院となります。 <p>退院後は</p> <ul style="list-style-type: none"> 下肢の静脈還流を妨げる姿勢（正座、あぐら、長時間の立位）などは避けてください。 夜眠る時は、足を少しあげるようにしてください。 術後1週間までは創（きず）の保護テープが剥がれた場合、市販の消毒液で消毒をして絆創膏で保護してください。 

療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。

※ 治